

食品ロス削減 地元野菜の消費促進へ

「もったい鍋」プロジェクト

ミツカングループと京都市

ミツカングループと京都市は、家庭での食品ロス削減をめざして2020年から開始した「もったい鍋」プロジェクトを今年も展開する。

ミツカンの特設ページ
<https://www.mizkanholdings.com/ja/vision/environment/kyoto/mottainabe-2022/>には、「1」

ま油香る！無限九条ねぎ
しゃぶ」「シャキシャキ
しる菜の濃厚とんこつ辛
鍋」「ひらひら聖護院だ
いこんと金時にんじんの
寄せ鍋」など、新たに開
発した8つのメニューを
掲載した。京野菜をま
るごと使ったメニュー
を提案することで、食
品ロス削減、地元野菜
の消費促進に取組む。

京都市内を中心とした
スーパードでは、「も
ったい鍋がいどぶつ
く」を配布する。

また、「もったい鍋」

キャンペーンを12月15
日まで全国で実施。ミ
ツカンの対象商品を含

む500円（税込）以上
を購入したレシートの画
像を送ると、抽選で総勢
270人に旬の「京野菜
詰め合わせ」や「ガラス
製のおかず鍋」などが当
たる。応募の際、レシー
トと一緒に「もったい鍋」の
写真をアップロードする
と、当選確率が2倍にな
る。

